

2017（平成29）年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」応募要項

1 目的

日本郵便株式会社で配布している「手紙の書き方体験授業用教材」（授業用テキスト、指導書等）を使用した授業において、実際にはがきを書いて、相手とやり取りを行った一連の具体的な事例を、子どもたちが発表する場として、2017（平成29）年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」を実施します。

こののはがきのやり取りを通じて、子どもたちの伝える力やコミュニケーション力を育むことを目的とします。

2 主催

日本郵便株式会社

3 応募期間

2017（平成29）年8月17日（木）から同年10月13日（金）まで（当日消印有効）

4 全国発表大会日程等

(1) 日時：2018（平成30）年2月4日（日）

(2) 会場：JPタワー ホール&カンファレンス

〒100-7004 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー・KITTE 4階

5 テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりで交換しよう！

6 主なやり取りの例

- ・ 日常の生活の中で、仲の良い友達や遠くに住んでいる祖父母、転校していった友達等「大切な相手」を思い浮かべ、普段は言葉にしてこなかった感謝の気持ちなどを伝えるはがきのやり取り。
- ・ 人と人、地域と地域とのつながりとして、特に、地域の一人暮らしの世帯や老人ホームにお住まいのお年寄りの方々、100歳以上のお年寄りの方々など、今までに面識のない方々とのはがきのやり取り。など

7 応募資格

2017年度「手紙の書き方体験授業」を受けた小学1～6年生

8 応募区分

- (1) 低学年の部（小学1年生、2年生）
- (2) 中学年の部（小学3年生、4年生）
- (3) 高学年の部（小学5年生、6年生）

9 応募ブロック

- (1) Aブロック：北海道・東北（青森/岩手/宮城/秋田/山形/福島）・関東I（茨城/栃木/群馬）
- (2) Bブロック：関東II（埼玉/千葉）・南関東（神奈川/山梨）
- (3) Cブロック：東京
- (4) Dブロック：北陸（富山/石川/福井）・信越（新潟/長野）・東海（岐阜/静岡/愛知/三重）
- (5) Eブロック：近畿（滋賀/京都/大阪/兵庫/奈良/和歌山）・中国（鳥取/島根/岡山/広島/山口）
- (6) Fブロック：四国（徳島/香川/愛媛/高知）・九州（福岡/佐賀/長崎/熊本/大分/宮崎/鹿児島）・沖縄

※ 各ブロックの地域区分は上記を予定しておりますが、各ブロックの応募数に大きなばらつきがあった場合は、審査に入る前に、各ブロックの応募数がほぼ同じになるように、各ブロック数及びその所属の再区分を行うこととします。

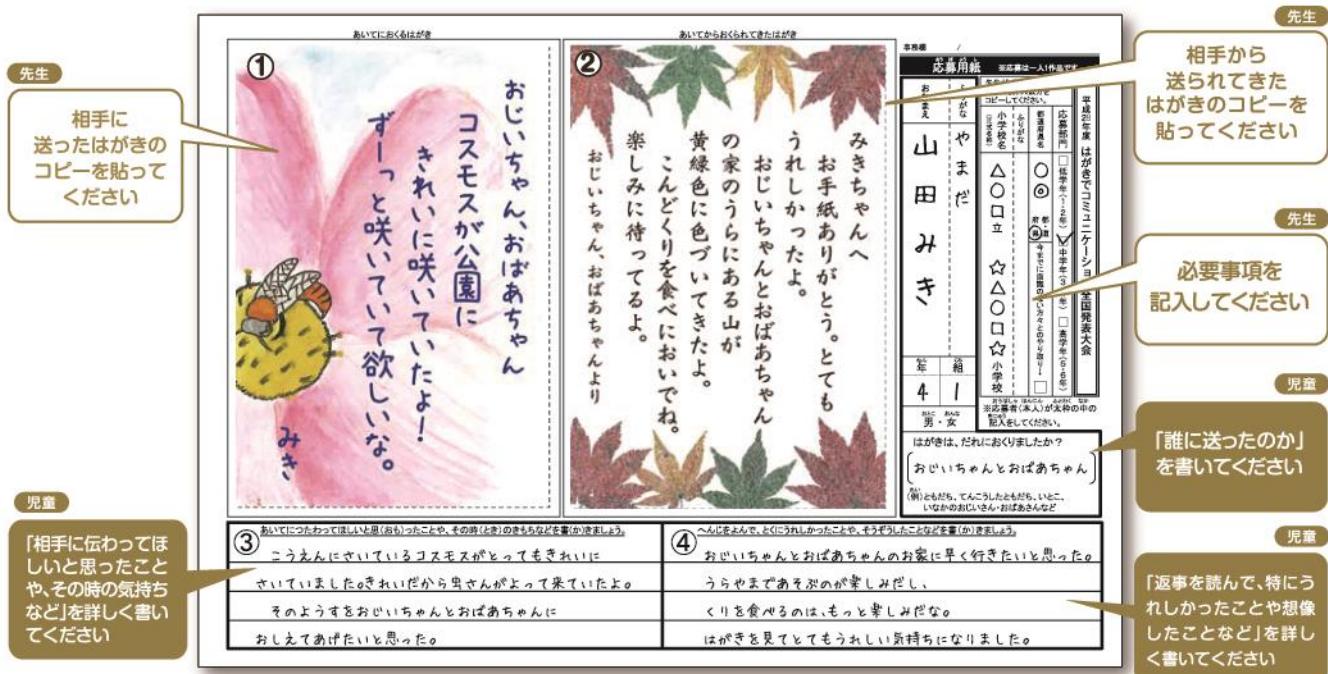
10 応募方法

作品は、学校で取りまとめて応募してください（1名からでも応募可能です。）。

【応募される児童】

- (1) 応募用紙に必要事項を記入します。
 - (2) 送ったはがき（コピーでも可）を応募用紙①の部分に貼り、送った時の気持ちを③に書きます。
 - (3) 相手からもらったはがき（コピーで可）を応募用紙②の部分に貼り、もらった時の気持ちを④に書きます。
 - (4) できあがった応募用紙を所属の学校の先生に提出します。

■応募用紙の記載例



【所属学校の先生】

- (1) 児童から提出された応募用紙を取りまとめ、**団体取りまとめ用紙**に必要事項を記入します。
 - (2) 団体取りまとめ用紙及び応募用紙はコピーして控えとして手元に残してください。
 - (3) 取りまとめたものを封筒等に入れ、項番 11 の応募先に送付します。

※ 団体取りまとめ用紙がなかったり、記入内容に漏れがありますと、学校への参加賞の発送ができませんので、必要事項を全て記入してください。

11 応募先

〒104-0033

東京都中央区新川 2-22-1

日本郵便株式会社 2016(平成28)年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」事務局

12 審査基準

- (1) 送ったはがきは、応募テーマを踏まえ、絵や文章などにより伝えたいことが表現されているか。
- (2) 「はがきを送った気持ち」は、「はがきを送って、相手に伝えたかったことは何か」という観点から、送った時の気持ちが十分に表現されているか。
- (3) 「はがきをもらった時の気持ち」は、相手から送られてきたはがきをもらった時の気持ちや感動が十分に表現されているか。
- (4) はがきのやり取り全体として創意工夫があり、表現力に優れているものか。

13 応募に当たって

(1) 形式

やり取りには、はがきを用いてください。

【サイズ等】

■大きさ：縦 14.0～15.4 cm × 横 9.0～10.7 cm

■重さ：2～6g

■材質：紙

※ 日本郵便株式会社発行の郵便はがき（第二種郵便物）は、この条件を満たしておりま

す。

(2) 作品

- ・相手に送るはがきは、本人の創作で未発表のものに限ります。
- ・個人間での郵便のやり取りに限ります（友達、父母、祖父母及びお世話になった人など）。
- ・相手に送る前（ポストに投函する前）に、はがきをコピーしてください。
- ・表現方法は、絵、文字、写真（写真是自分で撮ったもの）など自由とします。
なお、表現方法の違いが審査に影響することはありません。
- ・テーマにある「大切な人」とは、手紙のやり取り等を行う現実に存在している、または存在していた人物とします。

なお、キャラクターなど空想上の人物は、大切な人の対象外とします。

(3) 著作権等

- ・著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触する恐れのあるものは応募を受け付けません。
なお、本人の創作でないと認められた場合には、入賞を取り消す場合があります。
- ・応募作品の諸権利は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ・応募点数は、1人1点とします。
- ・作品の返却はいたしません。

14 後援

総務省、文部科学省、全国連合小学校長会（予定）

15 各賞及び各賞の審査基準（予定）

賞	各賞の審査基準
総務大臣賞	はがきのやり取りから生まれる、地域と地域とのつながりが持つ大切さを実感できる作品
文部科学大臣賞	手紙のやり取りを通じて、伝える力やコミュニケーション力、表現力を実感できる作品
日本郵便社長賞	はがきのやり取りによって生まれる心と心の触れ合いが実感できる作品
ブロック最優秀賞	項番 12 審査基準を満たしている、特に優秀な作品
ブロック優秀賞	項番 12 審査基準を満たしている、優秀な作品
審査員特別賞	文章やイラストがユーモアのある表現だったり、日常の素朴な出来事や素直な気持ちを伝えあっている作品

また、応募された方全員に参加賞をプレゼントします。加えて、新たに、3つ以上の学年からご応募いただいた学校には学校参加賞をプレゼントします。

さらに、地域の一人暮らしの世帯や老人ホームにお住まいのお年寄りの方々、100歳以上のお年寄りの方々など、今までに面識のない方々とのはがきのやり取りを行った全ての学校に「ふれあい学校賞」を、対象の作品を応募された方全員に「ふれあい参加賞」を予定しています。

16 個人情報

本発表大会でご応募いただきました皆さまの個人情報は、厳重に管理し、次の目的で使用させていただきます。

■入賞者及び入賞した事実の公表

■賞品等の発送

■報道機関を含めた関係者への情報提供

■日本郵便株式会社主催の手紙振興イベント・コンクールのご案内

■日本郵便株式会社作成の小学校などへ配布する手紙に関する教材やご案内等

使用に当たって、作品のほか、応募用紙に記載された氏名、都道府県名、学校名、学年等を掲載させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。

その他、個人情報の取り扱いについては、日本郵便株式会社 Web サイトをご覧ください。

<http://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

【お客さまのお問い合わせ先】

<2017（平成 29）年 5 月 31 日（水）まで>

手紙授業支援事務局

電話：03-3555-0995

受付時間：平日 10:00 から 18:00 まで

<2017（平成 29）年 6 月 1 日（木）から>

2017（平成 29）年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」事務局

電話：03-3555-8239

受付時間：平日 10:00 から 18:00 まで

（8/11～8/16 及び 12/29～1/4 を除く）